

かしわこせんきょう
国道6号の柏跨線橋補修・塗装工事において、
「見積りを活用する積算方式」「難工事指定」を試行します

記者発表資料

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいない等の理由により、入札の取りやめや不調となる工事が多発しています。

この理由の一つとして、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じている場合が考えられることから、『見積りを活用する積算方式』を試行しています。

今回、千葉国道事務所では、「柏跨線橋補修・塗装工事」において『見積りを活用する積算方式』と『難工事指定』を試行します。

『見積りを活用する積算方式』

本工事は、交通量の多い国道6号（柏跨線橋（柏跨線橋歩道橋（上下）））の現道上を規制しながらの工事及び、交差する東武鉄道の鉄道軌道内での工事となるため、1日の作業時間と作業効率が低下することが懸念されます。

このため、入札参加者から見積りの提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映するものです。見積りを求める工種は、過去の同種工事の実績により標準的な積算との剥離が予想される工種より選定しています。

『難工事指定』

本工事は、通常の工事と比較して施工条件が厳しく作業効率が悪い工事を一定以上の工事成績で完成させた場合に、「難工事施工実績評価対象工事（試行）」において、総合評価項目に「難工事施工実績あり」として加点対象とする「難工事指定」の試行対象工事とします。

なお、本工事においては、競争参加資格確認申請書と見積書の提出期限及び提出方法が異なります。詳細については、入札公告・入札説明書に記載しております。

平成 21 年 7 月 28 日（火）

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課・技術調査課
千葉国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会
千葉県政記者クラブ 千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐

技術調査課 建設専門官

あらい ただし

新井 正（電話048-600-1331）

よしみ せい太郎（電話048-600-1332）

については、代表問い合わせ先

見積りを活用する積算方式、
難工事指定について

千葉国道事務所 電話 043-287-0311（代）

副所長 さいとう あつし 齊藤 厚（内線205）

管理第二課長 ながと ゆきお 長門 幸朗（内線441）

対象工事の内容について

《見積りを活用する積算方式の工事概要》 (柏跨線橋補修・塗装工事)

- (1) 工 事 名 : 柏跨線橋補修・塗装工事
- (2) 工事場所 : 千葉県柏市旭町 2 丁目地先
- (3) 工 期 : 契約の翌日から平成 2 2 年 3 月 2 6 日まで (予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式 (簡易型)
- (5) 工事種別 : 維持修繕
- (6) 工事内容 (概要) : 対象橋梁 3 橋
・国道 6 号 柏跨線橋 (柏跨線橋歩道橋 (上下) 2 橋含む)
断面修復工 0.3 3 m³ 剥落防止工 4 0 7 m²
橋梁塗装工 4 5 0 m² 足場工 1 式
- (7) 見積りの提出を求める工種
・直接工事費のうち、断面修復工、剥落防止工、橋梁塗装工、足場工に係わるもの。
- (8) 見積の提出を求める理由
本工事は、国道 6 号柏跨線橋及び柏跨線橋歩道橋 (上下) の補修及び塗装を行う工事です。
施工にあたっては、現道上を交通規制し歩道利用者への影響をできるだけ軽減しながらの施工となり、交差する東武野田線においては、鉄道への影響を少なくする施工が必要となります。
特に、東武野田線の鉄道軌道内での施工は、起電停止時間中のみの施工となることから、1 日の作業時間と作業効率の低下に伴い、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、「見積りを活用する積算方式」を試行するものです。
- (9) スケジュール
入札公告 : 平成 2 1 年 7 月 2 8 日
入 札 日 : 平成 2 1 年 9 月 9 日
- (10) その他
本工事は、競争参加資格確認申請書と見積書の提出期限及び提出方法が異なります。詳細については、入札公告・入札説明書に記載しております。